

高度技術提案型評価表 【環施工第 1 号 長岡市新一般廃棄物最終処分場（仮称）建設工事】

1 技術評価における点数化方法

(1) 評価項目及び配点

技術評価点の配点は 100 点とし、各評価項目ごとの配点は表 1 のとおりとする。

表 1 評価項目及び配点

評価項目		評価の視点		配点	
技術提案	1. 施設計画、 構造形式等	提案①	施設の配置計画、分割方法（全体被覆・移設被覆）、構造（耐雪・雪処理）について、廃棄物搬入、処理、埋立の作業性及び施設の維持・管理の経済性等の視点から総合的に評価する。	30	40
		提案②	貯留構造物に関して、コンクリートの構造形式における構造安定性とコスト縮減策等について評価する。	10	
	2. 工事目的物の性能、機能等	提案③	貯留構造物のコンクリート構造に関して、水密性対策（ひび割れ抑制対策、打ち継ぎ処理対策など）及び品質管理方法について評価する。	10	40
		提案④	貯留構造物の基礎地盤に関して、その評価と必要な対策における適切性について評価する。	10	
		提案⑤	遮水工に関して、材料や構造の適切性、及び漏水検知手法の信頼性について評価する。 また、遮水工の施工管理方法における適切性について評価する。	10	
		提案⑥	新技術や新工法の採用及びその適合性について評価する。	10	
	3. 地域貢献	提案⑦	地元企業、地元資材等の活用に関する取り組みについて評価する。	10	10
	4. 周辺環境との調和	提案⑧	周辺環境や景観に配慮した施設計画の適切性について評価する。 また、施工時における周辺環境への配慮について評価する。	10	10
計				100	

(2) 点数化方法

技術評価における評価項目（提案①から⑧）ごとに表2に定めるAからEの5段階で評価のうえ点数化し、各項目の当該評価点の合計を技術評価点とする。

表 2 評価項目の判断基準及び点数化方法

評価	判断基準	点数化方法
A	当該評価項目において特に優れている	配点×1.00
B	AとCの中間程度	配点×0.75
C	当該評価項目において優れている	配点×0.50
D	CとEの中間程度	配点×0.25
E	要求水準を満たす程度である。	配点×0.00

(小数第2位まで)

2 価格評価における点数化方法

価格評価点の配点は100点とし、価格評価点は、次の算定式により算定する。

$$\text{価格評価点} = \text{配点} \times \text{最低価格} / \text{入札価格}$$

(小数点以下第3位を四捨五入する。)

3 総合評価の方法及び落札候補者の決定

「1 技術評価における点数化方法」「2 価格評価における点数化方法」により算定した各評価点から、次に示す算定式により、評価点（総合評価点）を算定する。

$$\text{評価点（総合評価点）} = \text{技術評価点} + \text{価格評価点}$$